



宮司プレス第十七号

彦島八幡宮 宮司 ニュース

発行者 彦島八幡宮

宮司 柴田 宜夫

発行 平成十九年十月一日

宮司の柴田です。 過日のお彼岸は、「真

夏日」で、「暑さ寒さも彼岸まで」ということわざもそぐわなくなってしまうた気候の変動でしたが、ようやく軌道を修正したようで、朝夕に境内を吹き抜ける風に秋の気配を感じさせられる昨今です。

十月は、「神無月（かんなづき）」です。

旧暦の十月には全国の神々が出雲大社にお集まりになって、男女縁結びの相談をするために、各地の神々が留守になるという信仰に基づいているといわれます。 従って、出雲地方では、「神在月（かみありづき）」といわれています。 他には、「神嘗月（かんなめづき）」、伊勢の神宮さんに新米をお供えをする重大な神事である神嘗祭を執り行う月である意味、また、「神祭月（かみまつりづき）」、「神の月」が語源だとする説などがあります。 十月は、秋季例大祭も控え、宮司を兼ねている六連島八幡宮、田の首八幡宮の例祭と、まさに「神祭りする月」です。 今、日本人の人間力の低下が懸念されています。 「きちんと挨拶ができない」「謝れ

ない」「ポイ捨てをする」「自分にしか関心が

もてない」、最近よく指摘される日本人の傾向であります。 実は、同じような状況がおりかねない時代がありました。 それは、徳川家康が江戸幕府を開いて以来、全国から言葉も習慣も異なる人々が集まり、異文化のつぼとなり、様々のトラブルや争いが起こりやすくなりました。 それを防いだのが

「江戸しぐさ」の知恵であります。 江戸しぐさとは、一体どのようなものだったのでしょうか。 人込みや狭い道で人とすれ違つ時、お互いに肩を後ろへ引き、ぶつからないようにする「肩引き」。 雨の日に互いの傘を外側に傾（かし）げ、相手が滴（しずく）で濡れないようにすれ違つ、傘かしげ。 腰をこぶし分浮かせて席を詰め、空席をつくる「こぶし腰浮かせ」。 現代ではあまり見られないしぐさかもしれませんが、江戸の人々が当たり前に行っていたもので、これが出来なければ大人の仲間入りが出来ませんでした。 江戸しぐさは、目つきや表情、話し方や身のこなしによって、思いを表現し、

人間関係を円滑にし、さらには暮しを豊かにする方法だったのです。 今でも、車の離合の時や電車の座席などのマナー向上に充分活用できるのではないのでしょうか。

しぐさは、「仕草」でなく、「思草」です。

「思」は思案・思想の意味で「草」は行為・アクションのことです。 つまりは、その人が培ってきた考え方や思いが、その場、その時に、咄嗟に形になって外に出た「心構え」です。 日ごろの心構えは、目つきや表情、物の言い方、身のこなしなど、恐ろしい程そのままです。

「三そつ」を大切にしています

私の、心構えは、「三そつ」です。 服装（ふくそつ）、正しく清潔な服装で神様にお仕えする、そして人相（にんそつ）、明るい笑顔で挨拶をして参拝者に接する、そして情操（じょうそつ）、神様の宿る清らかな心を忘れずに奉仕をする、この三つです。 心は目に見えませんが、その目に見えない心を形にしたのが、「言葉」、「言霊（ことだま）」です。 から、神様に奏上する祝詞を特に大切にしています。 この私の敬神思草（けいしんしぐさ）である、「三そつ」を忘れずに、今月の各社の例祭に、真心込めて御奉仕申し上げたいと思います。 皆様ご自愛下さいましてお過ごし下さい。 御多幸をお祈り申し上げます。

九月の祭典行事報告

若宮祭 九月十日、十一日



朝粥会 九月二十一日早朝
交通安全祈願祭 九月二十一日

* 彦島警察署、交通安全協会参拝



貴布禰神社(老町) 例祭齋行



秋季祖霊祭 九月二十三日

* 家の宗旨が神道の方の合同の霊祭
が、当宮祖霊殿にて齋行

十月の祭典行事予定

六連島八幡宮例祭 十月四日、五日

* 前夜祭 十月四日

各家の戸別のお被いの後に、湯
立て神事、湯を笹でかぶると無
病息災と言ひ伝えられている

* 本殿祭、御神幸祭 十月五日

お神輿が島を練り歩きます

秋季例大祭奉納グランドゴルフ大会

* 十月六日 西山小グラウンドにて

開催

サイ上り神事神役協議会開催

* 十月七日

無形民俗文化財のサイ上り神事
の三十六役の秋祭奉仕の打ち合
わせ

田の首八幡宮例祭 十月十三日、十四日

* 前夜祭 十月十三日

* 本殿祭、御神幸祭 十月十四日

御神幸祭のお神輿は、伊勢音頭
の調子にあわせて各家を隈なく
まわります

秋季例大祭奉納ゲートボール大会

* 十月十五日 境内にて開催

秋季例大祭 十月二十日、二十一日

* 前夜祭 十月二十日

彦島ふく鍋、福引大会、ビンゴ
ゲーム、芸能大会、各種バザー
等があります!

* 本殿祭、御神幸祭 十月二十一日

少年剣道大会、サイ上り神事
等があります!

十月の月の宮司の予定

下関市青少年補導委員研修会にて
講演 * 十月二日、川中公民館

リバーズ彦島十月例会にて卓話

* 十月五日、当宮西回廊

東庄保育園運動会参加

* 十月七日

東庄保育園理事会出席

* 十月九日、十月十九日

当宮秋季例大祭奉仕者説明会出席

* 十月十五日

玄洋中学校PTA常任委員会出席

* 十月十八日

山口県神社庁支部長事務局長会議
出席、山口県神社庁神宮大麻暦頒
布始祭参列

* 十月二十三日

玄洋中学校PTA全委員集会出席

* 十月二十五日